

第1回オープンキャンパス 模擬授業一覧

[2023年7月1日(土)]

栄養	<p>「国際栄養学入門：栄養不良の二重負荷」(教授 塚原 高広)</p> <p>世界には開発途上国とよばれる貧しい国々がありますが、経済発展とともに人びとのライフスタイルが変わってきました。そのため、農村部では低栄養や微量栄養素欠乏が深刻である一方、都市部では過体重や肥満の人も増えており、この現象を栄養不良の二重負荷といいます。この問題は、どうすれば解決できるのでしょうか。具体的な事例を検討しながら、一緒に考えていきましょう。</p>
看護	<p>① 「保健師の仕事を紹介します」(教授 播本 雅津子)</p> <p>保健師は地域で働く看護職です。保健所や市町村に勤務し、地域住民の健康を守る仕事をしています。妊産婦、乳幼児、成人、高齢者とその対象の幅は広いことや、感染症の蔓延時や災害時には遠方の自治体に応援に向くこともあります。ここでは保健師の仕事について具体的な場面を紹介します。</p> <p>② 「看護技術論の模擬授業」(教授 畑瀬 智恵美)</p> <p>1年生の初めに学ぶ科目です。</p> <p>看護技術は注射の他に日常生活の援助もあります。</p> <p>何を大切にしようか、看護師としてどのような能力が求められるか、そして、どのように学習していくとよいかなどを、ナイチンゲールやヘンダーソンの看護理論家の考えなどを交えながら学習したいと思います。</p>
社会福祉	<p>「社会福祉援助における主体性の原理」(教授 輪倉 一広)</p> <p>社会福祉援助においては、生活者としての「人」の理解に立って援助における4つの原理が整理されている。それらは、全体性の原理、社会性の原理、現実性の原理、主体性の原理である。今回の模擬授業では、とくに4つ目の主体性の原理に引き付けて簡単な事例から望ましい援助の在り方について考えてみたい。なお、主体性の原理とは援助者にとって被援助者をひとりの生活の主体者(主人公)としてとらえるということである。</p>
社会保育	<p>「社会的障壁」って知っていますか？」(准教授 郡司 竜平)</p> <p>みなさん、こんにちは。社会保育学科で特別支援教育(知的障害)を担当しています郡司竜平です。今日はみなさんと「社会的障壁」について考える時間です。みなさんのすぐ身近にある様々な事象をいつもと違う視点で見つめ直すことで新たに見えてくるものがあります。ワークやディスカッションを通して「社会的障壁」を理解しその視点で「障害」について考えます。短い時間ですが、みなさんと一緒に議論できることをいまから楽しみにしています。</p>